



『ナースのお仕事』

3 階病棟主任看護師 工藤千恵子

看護とはどんなことをするのでしょうか。以前私たちは『看護婦』と呼ばれていました。現在は『看護師』に変更されています。しかし、最近聞きなれているのは、ナースという言葉ではないでしょうか。専門化されている医療現場において、『ナースのお仕事』って一体何だろうって思いませんか？ 病院に診察にきてもいろんな職種の人がいます。

そこで一番身近にいて、一番人数の多いナースについて改めて考えてみましょう。

『看護とは健康であること不健康であることを問わず、個人または団体の健康生活の保持・増進および健康への回復を援助することである。すなわち人間の生命および体力を守り生活環境を整え、日常生活への適応を援助し、早期に社会復帰できるように支援することを目的とするものであ。また、治療効果を上げるための診療補助業務は看護の役割である』(日本看護協会の定義)

難しい言葉で理解できないと思いますので、簡単に説明したいと思います。皆さんがよく目にするナースは、注射をしている姿ではないでしょうか。診察をしてくれた医師から指示された注射や点滴などを行っている姿。器械を使って血圧測定や体温計を渡している姿。医師が検査をするときに物品の準備やお手伝いを行っている姿。テレビなどでは手術の時に医師の横にいて器械を渡している姿などですよね。このようなことを診療の補助といいます。次に、自分では動けない方を車椅子や寝台車を使用して移動させています。こういった行為は移送介助といいます。次にナースは患者様のご自宅で生活をするときのアドバイスをします。その中にはお薬の飲み方 服薬指導、お食事に対するの注意 食事指導 生活用具の上手な使い方など皆様にとってベストなことをアドバイスします。

皆様の痛みや苦しみ、或いは不安が少しでも軽くなるように一番身近にいてお世話ができるお仕事なのです。

病院に来られて分からないこと、不安に思うこと、医師には直接言えないようなことなどありましたら気軽に私たちナースに声をかけてください。

〒464 - 8512 名古屋市千種区千代田橋1 - 1 - 1

KKR(国家公務員共済組合連合会) 東海病院

TEL 052 - 711 - 6131